



若松海保だより



今年は9月になっても猛暑日が継続するなど、暑い日が続いてましたが、10月に入りやっと過ごしやすい気候となってまいりました。海上保安友の会の皆様におかれましては、日頃から若松海上保安部を応援して頂き、誠にありがとうございます。今号にありましては、本年9月までに実施した若松海上保安部の活動の一部をご紹介します。



北九州航空基地と意見交換を実施！

海上保安庁の活動の場は皆さんご存じのとおり広い海原ですが、各種犯罪の取締りや海難救助に対し、より効果的な対応をするためには、巡視船艇のみならず航空機との連携が必要不可欠となっております。若松海上保安部では、航空機の理解促進や連役強化を目的とし、6月12日（水）に、部長以下職員が、苅田町にあります北九州航空基地に赴き、基地施設や各種航空機の視察を行ったほか、意見交換など実施しました。

参加職員は、航空機に対する知見が向上し、より一層の連携強化が図られたことから、各種事案への対応について、これまで以上に円滑な対応がとれるものと期待しています。

航空機を見学



基地職員による業務説明





管内企業を訪問!

管内に所在する企業のご厚意により、門司海上保安部と合同で、企業を訪問させていただき、施設を見学させていただきますとともに、業務説明を実施していただきました。

6月10日（月）に、日本製鉄株式会社九州製鉄所（八幡地区）を、6月18日（火）に、ひびきLNG基地に、若松部長及び門司部長以下関係職員が訪問し、改めて海上輸出入の重要性を再認識するとともに、今後の航行安全対策に活かしていきたいと気持ちを新たにしました。

日本製鉄を見学



ひびきLNGでの記念撮影



学生募集活動を実施!

少子高齢化の進行により、労働力人口の減少等による社会構造の変化が一層加速していくことが見込まれる中、優秀な人材を獲得することは組織存続の重要課題となっています。若松海上保安部では6月に、海上保安庁のことを多くの学生たちに知っていただくため、管内に所在する大学・高校28校に職員がお伺いし、業務説明や採用試験案内を行いました。

部長による業務等説明状況



受験希望の高校生に対する学校紹介



小学生で海の安全教室を開催！

海や川での水難事故を未然に防止するため、北九州市八幡西区の大谷小学校PTAから依頼を受け、夏休み初めの7月20日（土）に大谷小学校に、職員がお伺いしました。当日は、小学校6年生30名に対し、プールで実際に救命胴衣の使用方を説明した後、空のペットボトル3本を紐で結んで作成した簡易な浮具を使用した救助活動を体験してもらいました。参加した子供たちにはこのような体験を通じ、水難事故に対する知識をもって頂ければと考えてます。



救命胴衣の説明



簡易浮具による救助体験



集合写真

若松区役所に懸垂幕を設置！

夏季はレジャーに伴う事故が多発する時期であることから7月16日から8月31日までを「夏季安全推進活動期間」とし、全国で海難防止活動を強化しています。期間中の8月1日から1か月間、若松区役所のご厚意により、この活動にかかる懸垂幕を設置させて頂きました。なお、お隣にはパリオリンピックアーチェリー日本代表の野田選手を応援する懸垂幕と並べて掲載されており、広く市民の方々に見て頂いたのではと思います。



若松区役所



懸垂幕の設置状況



各種訓練を実施！

夏季はマリレジャーに伴う海難事故が多発する時期となっています。

若松海上保安部では、本格的な夏季レジャーシーズンを迎える7月上旬から、各種海難事故に備え、所属巡視艇4隻による救助訓練を実施しました。

具体的には、航行不能となった船舶にロープを渡し安全な港まで送り届ける曳航訓練、船内で意識不明となった方を救助する訓練、海でおぼれた方を救助する訓練を行いました。各訓練について、部長による救助技術の確認を行いました。

出港前の打合せ



航行不能の船舶へロープを渡す訓練



意識不明者を搬送



意識不明者に対する救命措置



海上からの救助



部長による訓練講評



若松港内管制室の模型を寄贈！

模型製作を趣味とされている北九州市在住の橋川さんには、これまで「白洲灯台」や「巡視艇たかかぜ」の模型を作成していただき、その都度、若松海上保安部に寄贈して頂いてました。その橋川さんより、「若松港内管制室（牧山船舶通航信号所）」の模型が完成したとの連絡を受け、6月5日（水）に橋川さんのお宅において寄贈して頂きました。管制した模型は、管制信号が点滅するなど精巧に作成してあるもので、現在は若松海上保安部エレベーターホールに大切に展示させていただいています。橋川さんいつもありがとうございます。



橋川さんの工房で寄贈



展示した模型

旅客船に対する安全総点検を実施！

夏休みシーズンに入ると各種公共交通機関の利用者が増加することから、7月9日（火）、九州運輸局若松海事事務所の職員と合同で、北九州市が運営する若戸渡船2隻等に対する安全総点検を実施しました。この点検は、船内の救命胴衣の保管状況を確認したほか、渡船の船長から聞き取り調査を行い、乗客の方々の安全確保されていることを確認しました。



救命胴衣の保管状況を確認



船長からの聞き取り調査



次長による講評の様子

海浜パトロールを実施!

夏休みにおける海水浴場での海難事故を防止するため、7月28日（日）に、若松警察署の警察官と若松区にある岩屋、脇田海水浴場のほか、ひびき海の公園を、同じく7月28日（日）及び8月12日（月）に海上安全指導員、パーソナルウォータークラフト安全協会、玄海ライフセービングクラブの方々と芦屋海水浴場の合同パトロールを実施しました。海水浴場などに訪れた海水浴客等に対し、海難事故防止のリーフレットを配布し、海における事故防止を呼びかけました。

安全指導員による水上バイクからの安全指導



警察官との安全指導



ライフセービングクラブの方との安全指導

小学生たちに安全教室を実施!

夏休みにおける子供たちの海難事故防止を目的に、8月に若松区の藤ノ木児童館、玄海青年の家、戸畑区の夜宮児童館において、小学生たちに対し安全教室を実施しました。安全教室では、海上保安庁の業務紹介を行ったほか、海水浴の注意事項、ライフジャケットの着用方法の説明等を行いました。



海水浴場での注意事項を説明



救命胴衣の着用方法を説明



2024年度 採用試験のスケジュール

幹部海上保安官になる

海上保安大学校

幹部海上保安官として様々なフィールドで活躍

現場第一線の海上保安官になる

海上保安学校

各分野のエキスパートとして現場最前線で活躍

海上保安官採用試験 大卒程度

インターネット受付期間 2/22(木)～3/25(月)

第一次試験 5/26(日)

海上保安大学校学生採用試験 高卒程度

インターネット受付期間 8/22(木)～9/4(水)

第一次試験 10/26(土)及び10/27(日)

海上保安学校学生採用試験(特別) 高卒程度

インターネット受付期間 2/22(木)～3/11(月)

第一次試験 5/12(日)

海上保安学校学生採用試験 高卒程度

インターネット受付期間 7/16(火)～7/25(木)

第一次試験 9/22(日)

2024年度
海上保安官募集

詳しくはこちら→

検索 海上保安庁 採用



※若松海上保安部ホームページは、随時、更新しています。
今後も、ホームページを通して若松の海に関する様々な情報を発信します。



発行：若松海上保安部
〒808-0034
若松区本町1丁目14番12号
電話 093-761-2497



若松海上保安部HP